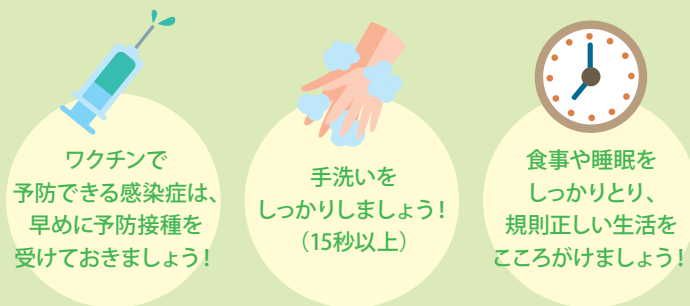


かかるまえにできること



こどもが受けられる主なワクチン

- Hib (インフルエンザ菌b型)
- 小児用肺炎球菌
- B型肝炎
- ロタウイルス
- DPT-IPV (4種混合)
- BCG
- MR (麻しん風しん混合)
- みずぼうそう
- おたふくかぜ
- 日本脳炎
- インフルエンザ

この内容は一般事例であり、気になることがあればかかりつけ医にご相談ください。

集団生活をはじめる前に

かかりやすい感染症について

ミニ知識

監修：独立行政法人国立病院機構 三重病院
副院長 菅秀 先生



集団生活をはじめる前に

こどもと感染症は、きつてもきれない関係です。
集団生活をはじめる前のこどもは感染症に対する抵抗力が弱く、
集団生活が始まると様々な病原体にさらされます。
そのため、保育園に通うこどもは、そうでないこどもに比べて
約2倍感染症(いわゆるかぜ)にかかりやすいといわれています。
また、感染症のなかには、
学校保健安全法施行規則により出席停止となる病気もあります。
そのため、集団生活をはじめる前に、
予防できるものは可能なかぎり予防接種を心がけましょう。
気になることがあれば、かかりつけの小児科医にご相談ください。

あるある！ こどもと感染症 ～ そらくんが回復！ ～



先生からのコメント

ある程度病状がよくなっても、
まだ感染力があればほかの子どもに
うつしてしまうことがあります。
できればお医者さんに
確認してから登園しましょう。



5BI-413C
2020年6月作成
(審)20VI074

あるある！ こどもと感染症 ～ そらくん保育園デビュー ～



先生からのコメント

1歳から3歳までは、年間に10回ほど
カゼをひくといわれています。また、幼い頃は
体力もなく、疲れたり、興奮しただけでも
熱が出ることもあり、毎月熱を出す
ことも珍しくありません。幼稚園や
保育園に通い始めた頃は体調も
崩れやすくなりますので、
お子様の体調を十分に
観察してあげましょう。



あるある！ こどもと感染症 ～ そらくんみずぼうそうになるも... ～



先生からのコメント

多くの感染症は、
周囲の人に病気をうつしてしまいます。
まわりの人には配慮が必要です。
ワクチンで防げる病気は
予防接種で予防して
あげてください。



感染症がはやる季節

こどもがかかりやすい 感染症には、
流行しやすい季節があります。

春		夏			秋			冬			春
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
3月～8月											
3月～7月上旬											
12月～7月											
3月～5月											
3月～8月											
									1月～3月		
							11月～12月				
		6月～7月									
		6月～8月									
		7月～8月									
					12月～7月上旬						
通年											

予防接種あり

予防接種なし

感染症名

感染症の特徴

麻しん(はしか)	2歳以下	9～12日	感染するおそれのある期間										10日
風しん(三日ばしか)	1～9歳	14～21日	感染するおそれのある期間										5日
みずぼうそう	1～5歳	13～21日	感染するおそれのある期間										10日
感染性胃腸炎(ロタ)	2歳以下	2～4日	感染するおそれのある期間										7日
おたふくかぜ	1～6歳	11～27日	感染するおそれのある期間										7日
インフルエンザ	あらゆる年齢	1～5日	感染するおそれのある期間										7日
感染性胃腸炎(ノロ)	1～12歳	1～3日											3日
ヘルパンギーナ	4歳以下	2～4日											7日
手足口病	4歳以下	3～5日											5日
プール熱(咽頭結膜熱)	5歳以下	5～7日											5日
溶連菌感染症	5～10歳	2～5日											21日
突発性発しん	2歳以下	約10日											6日

注：一般的な流行時期をご紹介しますが、流行する時期は地域によって異なります。

* 潜伏期間：病気に感染してから、体に症状が出るまでの期間のこと。

※学校保健 安全法施行規則、米国小児科学会(AAP)による感染症罹患時の就業制限を参考にして監修した。